



災害に強い水道をめざして

3月11日の東日本大震災の本震と4月7日の余震の停電による断水、6月24日集中豪雨に伴い横手川の濁りが長時間にわたり取水できなくなったことによる断水の際は、水道利用者の皆様には大変なご不便をおかけいたしました。

市では、これら災害、緊急時に対応するための対策を講じてまいりました。停電対策として、これまで小規模な浄水施設やポンプ場には自家発電機を設置しておりますが、上内町浄水場と大沢浄水場には設置していなかったことから、緊急用自家発電設備を借り上げ、9月には設置を終えています。

また、断水時の緊急対策として、車載スピーカーを車両9台に積載し、きめ細かな広報活動を行うこととし、さらには、効率的な給水活動を行うため、容量2トンの給水タンク10基を購入いたしました。

今後とも、緊急時の対応に万全を期してまいります。



老朽管更新、耐震化へむけて

市では、老朽化した水道管を順次地震に強い耐震管に更新しています。

平成23年度管路更新・耐震化関連事業として、緊急時給水拠点（病院・要援護者避難所）確保等事業で、すこやか横手ライン、憩寿園ライン、鶴寿苑ライン総延長2,000mを整備しています。また、管路更新計画作成支援プログラムの作成用調査として、管体や土壌の調査を市内60箇所で行い、将来の管路更新計画に役立てることとしています。



横手市の水道原水から放射性物質は検出されていません



水道水の放射性物質の測定を横手市の水道原水を取水している横手川と成瀬川の2ヶ所で、6月20日より実施しています。7月からは1週間ごとに実施しており、10月20日現在検出されていません。

詳しくは、横手市役所ホームページをご覧ください。



◀放射性物質の測定
(水道原水からの取水状況)



横手市水道お客様センターの

キャラクター名が決定しました!

平成23年8月22日から9月20日の期間に、横手市水道お客様センターイメージキャラクターの名前とぬりえを募集いたしました。

名前は、ご応募いただきました中から、吉田小学校3年の西村みどりさんが命名した、男の子「**スイト**(水斗：北斗七星のように輝く水)」と女の子「**ムムリン**(夢々りん：夢あるふるさと)」に決まりました。

※ご応募いただきました、ぬりえは平成23年11月1日から11月30日まで横手市水道お客様センターに展示させていただきます。